

No. 28

Full Bloom「満開」

木の葉ふりやまずいそぐないそぐなよ
(加藤秋郎)

「デキるワーク」はここが違う！

2学期の定期テストが終わり、計算大会も終了しました。楽しいクリスマスやお正月を待つばかり……とは言え、1月早々には私立高校の入学試験が控えています。ほどよい緊張感をもって毎日を過ごしてほしいものです。

さて、期末テストで提出されたワークブックを点検して、気づいたこと、感じたことをまとめてみます。

☆「デキるワーク」は日付が違う！

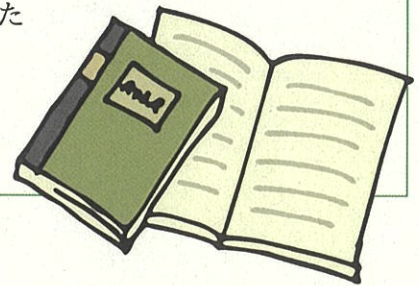
担任の先生に見ていただいて、確認印を押してもらったワークが何冊かありました。確認印の日付を見ると、テストの数日前のものもあれば、当日のものもあります。当日の押印ということは、前日によく終わったということでしょうか。ワークは早めに終わって、わからなかった問題を友達や先生に聞いて理解を深められるように努力してほしいと思います。

☆「デキるワーク」は回数が違う！

上の内容とも重なるのですが、ワーク本誌に1回解いただけでは、なかなか覚えられないものです。別冊のノートや自主学习ノートなどを使って、繰り返し取り組むことが理解につながります。かつて、数学のワークで、できなかった問題の解答スペースに付箋を貼って解き、それでも間違えたらもう1枚付箋を重ねて解くことを繰り返していた先輩がいました。自分なりに工夫して、ワークの問題を繰り返し解くことを意識してみましょう。

☆「デキるワーク」は書き込みが違う！

まちがえた問題のそばに、カラーペンで「〇〇に注意！」などのメモが書いてあるワークがありました。「なぜまちがえたのか」「どうすればミスをふせげるのか」を言語化することで、成績アップにつながります。また、問題番号に○や△などの印がついていたワークもありました。「2周目もまちがえた」とか「あとで誰かに聞く」とか、そんな意味なのかな……と想像しています。自分の弱点を「見える化」することも、得点アップのコツです。



来週の予定

月日(曜)	1	2	3	4	5	6	行事等	給食	清掃	部活動	下校時刻
11/17(月)	月1	月3	月4	月5	教育相談	B時程	※面談のない生徒は13:30下校	○	○	○	16:00
18(火)	火1	火2	火3	火4	教育相談			○	○	○	16:00
19(水)	水1	水2	水3	水4	教育相談			○	×	×	14:00
20(木)	木1	木2	木3	木4	教育相談			○	○	○	16:00
21(金)	金1	金2	金3	金4	教育相談			○	○	○	16:00

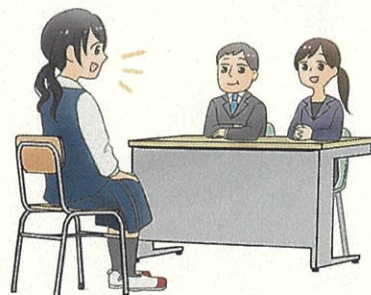
三者面談 よろしくお願ひします

先週は進路説明会に多数おいでいただき、ありがとうございました。本日から三者面談（教育相談）が実施され、いよいよ志望校決定に向かうことになります。

三者面談では、進路について「どのように考え」、「どのような選択をしていきたいか」を、生徒と保護者、担任で話し合います。進路について前向きに考え選択するためには、高校のカリキュラムや入試制度についての基礎的な知識が必要となります。進路説明会の資料をはじめ、高校のパンフレットや体験入学の資料、そして今週から各県立高校のホームページに掲載された募集要項などをもとに、面談前に各家庭で話し合っておいてほしいと思います。時には、本人と保護者の考えが一致しない場合もあると思います。面談の中で、よりよい進路について考え、本人が納得する進路を選択できるようにしたいと思います。

今回の教育相談では、最悪の事態を想定して、最終的にどうするのかまで確認させていただく場合があります。私立高校を併願せずに、万が一、県立高校前期選抜に失敗した場合には、①県立後期選抜を受験する、②私立の再募集・2次募集等を受験する、③通信制高校を受験する、などの選択肢があります。面談の中では結論が出せないこともあるかと思いますが、ご家庭で考えていただくようお願いいたします。

三者面談後には「受験確認書」を提出していただき、それに基づいて受験指導を行います。面接試験のある私立高校については、まずは学年で面接の練習・指導を行います。その後、進路指導委員会の先生方からも練習・指導を行うを予定です。なお、県立高校の面接指導は、3学期に改めて行います。



＜志望校に合格した生徒の学習方法の10の共通点＞

生徒のみなさん、家庭学習の取り組みを見直してみましょう。右の10項目のうち、いくつあてはまりますか？

入学試験までのカウントダウンが始まっています。今からでも自分がやるべきことをしっかりやりましょう。やらなければならないことをきちんとやっていれば、自信をもって試験が受けられます。冬休みには、私立高校の入学試験に向けてやり残しのないように、がんばってほしいと思います。

【アドバイスを一言】

○ 予習・復習＝受験対策

「受験勉強」と聞くと、「1・2年生の復習をしなくちゃ」と思いがちです。入学試験は中学校3年間すべての学習内容から出題されます。ですから、毎日の予習・復習が受験対策になりますし、教科書を中心に学習することが重要なのです。

○ 「できない」「わからない」を「できる」「わかる」にするのが勉強

定期テストや実力テストの「まちがい」は、あなたの宝物です。「ここを克服すれば得点が点数が上がりますよ」と教えてくれているのです。友達や先生に聞いて、確実にマスターしましょう。

○ 「継続は力なり」

正負の数や文字式の計算、リスニングや英作文を支える英単語は、スキマ時間などを使って毎日継続して学習し、しっかりと身に付けることが大切です。

- ① 予習・復習を毎日やる。
- ② 入試にない教科も手を抜かない。
- ③ 教科書中心の勉強をする。
- ④ 数学の勉強をあきらめない。
- ⑤ 英語を毎日勉強する。
- ⑥ 苦手な教科を早めに克服する。
- ⑦ 諸テストの見直しを必ずする。
- ⑧ 自習する習慣が身に付いている。
- ⑨ 積極的に質問をする。
- ⑩ 遅刻・早退・欠席が少ない。